

J A 松任青年部 YOUTH SITE



【合格祈願におにぎりを贈呈】

（笠間地区青年部）



1月24日（月）、笠間中学校3年生へ、合格祈願のおにぎりを贈呈しました。
 今年はコロナの影響が落ち着きそうな時期だったので、例年同様に合格もちを作るうと、笠間地区青年部で話をしていましたが、年末年始にかけコロナの影響が再び大きくなる等の報道もあり、昨年に引き続き合格もち作りを自粛しました。

JAグループでひやくまん穀のおにぎりの企画情報を耳にしたので、今回は石川県産のお米を宣伝し、たくさん食べてもらおうと、合格もちの代わりに合格祈願仕様のおにぎりを配布することを決めました。ちなみに具材はドライカレーとチキンカツ2種類を用意しました。

笠間神社での合格祈願では、おにぎりの代わりに演出用合格もちを用意し、前日に白山市内でコロナの影響が大きくなっていたので、健康祈願も併せて行いました。

当日、松本校長先生と竹山組合長には、四角もちから五角もち（合格もち）へ切る演出をして頂き、その後、竹山組合長と村田笠間地区青年部地区長から3年生におにぎりを贈呈して頂きました。

受け取ってくれた生徒からは、感謝と受験に対する意気込みの言葉を頂きました。



「大根（おおね）に感謝」

（中央支部）

緑がかった葉で覆われる畝の下に、白い「おおね」。収穫を予定していた日は、まだまだ育成不足。もう少し、もう少し、もっと美味しくなるからと聴こえてくるような気がして、じっと待つこと1か月。ようやく成長しきった「おおね」は、青年部総出で収穫をおかえます。

太い矢の根っこを抜き、とれた数が約80本。近隣の方々に御裾分けと、自分達も数本持ち帰りました。

我が家の食卓では、鍋で大根「おおね」の田楽。熱々の「おおね」は歯ごたえも良く、いつもより美味しくいただきました。青年部に入り様々な活動の中、今回はより「食」への感謝の気持ちが高まりました。

あすの食卓は、ぶり大根より深い味が待っています。感謝。感謝。



「JA石川県青壮年部協議会 実績発表・青年の主張大会」

（本部企画部会）

★実績発表の部 林中地区 田村さん

青年の主張の部 石川地区 池下さんが出場

1月15日（土）、JA石川教育センターにおいて、令和3年度JA石川県青壮年部協議会実績発表・青年の主張大会が開催されました。

当JAより出場した2名の代表者はそれぞれの部門で県内JAと発表を競い合いました。会場は新型コロナウイルスのまん延防止を図り、人数制限を行っていましたが、各JAの代表も力が入っており、声援は自粛する形でも拍手等で会場は熱気にあふれていました。

結果は両名とも見事、最優秀賞を獲得しました!! 発表者や参加していた地区の盟友は、頂いた講評を教訓とし、次回愛知県にて開催される東海北陸大会へ出場が決まったことにより、さらなる調整をして勝ち上がり、全国大会への出場を目指します!

